



6月号

令和4年5月25日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
TEL(048)466-4711
FAX(048)467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

定期テストの結果を生かす

校長 稲泉 功

新緑の今、風が大変心地よく、過ごしやすい気候となりました。感染症まん延防止期間の解除から約2カ月、3年ぶり制限のない大型連休が明け、海外からの渡航者制限緩和への動きなど、社会経済活動が戻りつつあるところですが、感染者は未だ多く予断を許すことはできません。本校では引き続き、気を緩めずに感染症防止対策を施しながら教育活動を展開してまいります。

さて、学校では今週土曜日の第46回体育祭へ向けての練習も佳境を迎えております。昼休みには大縄跳びの練習など、クラス一丸となって取り組む姿から、元気いっぱい活発な様子をうかがうことができます。この練習時から当日の競技までを通して、友達との連帯感や絆を深め、個として集団としての成長を実感できる行事となることを心から期待しております。

また、先日5月13日(金)には、生徒総会が開催されました。第46期生徒会では、「先手必勝～我らの変革大作戦～」のスローガンを掲げ、よりよい四中の未来へ向けた取組を提案しました。「生徒会ラジオ」の立ち上げなど、大変オリジナリティー溢れる実践や、各種委員会の活動方針報告の承認など、生徒中心の学校づくりを力強く志向した素晴らしい会となりました。

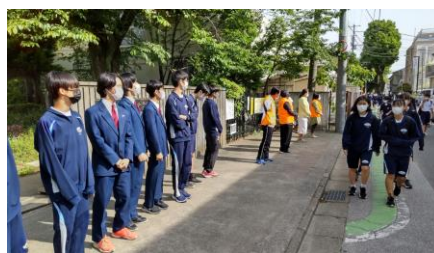
そして現在、生徒の皆さんには1学期中間テストの結果が返却されているところです。私ども教職員としましても、指導の結果として捉え、生徒個々への指導や今後の生徒へのよりよい指導方法へとつなげ生かしておりますが、保護者の皆様におかれましても「どうしたらやる気を出してくれるのか」と、悩まれている方も少なくないのではないのでしょうか。

試験の結果は単に結果として受けとめるだけでなく、次のステップに進むための学習上の改善点を引き出すものとして、生かされなければなりません。生徒一人一人にとっては、自己の学習状況を学習目標に照らして、どの程度達成しているかを確認する機会であります。学校では授業を通して指導をしておりますので、保護者の皆様におかれましても、「理解できていないところを理解できるようにする。理解できているところはさらに磨きがかかるようにする。」という視点から、お子様の学習上の改善点を引き出すものとして生かし、お子様に対するアドバイスを工夫していただければと考えております。お子様の努力の状況を見届けながら、激励していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

学校の様子



生徒会室で、生徒総会に向けて、議案書の検討・作成を行っている生徒会役員の間



あいさつ運動では、スクールガートの皆さんと共に生徒たちのさわやかな声が響きます。



「貿易活動」による協働的な学びを通して、国際社会の課題解決を主体的に体験する。(2年組)